



北川 國昭さん
Kitagawa Kuniaki

〔上早川二区〕

きたがわ・くにあき / 平成24年に龍野地区社会福祉協議会長に就任。子どもや高齢者などを大切にして、さらなる安全な地域づくりを目指す。

「ドラ・パト隊」などの活動 で安全・安心な地域づくり

「できる人が、できるときに、できる方法で、パトロー
ルなどの活動をしています」
と話すのは、龍野地区社会福
祉協議会長を務め、同地区の
防犯パトロール隊「ドラ・パ
ト隊」の一員でもある北川國

昭さん。

「ドラ・パト隊」は、龍野
地区の「龍（ドラゴン）」に
ちなんで名付けられ、平成20
年5月に結成。「少子高齢化
が進んでいる地域の安全・安
心の一助になれば」という思

いで始めた活動は、「パト
ロール当番や活動日が決まっ
ているなどの強制が全くあり
ません。散歩するときに、防
犯ベストを着用してもらうな
ど、無理をすることなく気軽
に活動してもらっています」
と、誰でも参加しやすい形態
「結成当時は198人だった
隊員が、現在ではおよそ
270人」になり、20歳以上
の同地区住民のうち、17割が

隊員として活動。青色回転灯
を取り付けて自主防犯パト
ロールを行う「青パト」8台
による熱心な巡回活動や、小
学校新入児童の下校時の付き
添いなど、新しい取り組みな
ど、活動範囲も拡大している。

「早朝の1時間散歩も兼ね
た。パトロールをして、その後
登校時には、路地に立って
小・中学生を見守る」のが北
川さんの日課。毎日決まった
時間にパトロールすることで
生活のリズムが保たれ、歩く
ことで運動にもなるため、自
身の健康づくりにもつながる
という。また、同地区には民
間の戸建て団地があり、町外
から引っ越してきた人も多い。
パトロール中に「お疲れさ
ま」などと声を掛け合うこと
で、新しい住民とも交流を深
めることができると北川さん
同協議会では、高齢者の安
否確認も兼ねた手作り弁当の
配達なども展開。「これから
も、地域の皆さんの和と連携
で、福祉の町づくりを進めて
いきたい」と、子どもから高
齢者まで、住民同士が共に支
え合う地域を目指す。

広報 こうさ

2013年（平成25年）10月号
通巻531号